



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が 嘉麻市立織田廣喜美術館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区）のサービスが、5月1日に嘉麻市立織田廣喜美術館（福岡県嘉麻市）に導入されましたことをお知らせいたします。



導入のきっかけ

嘉麻市立織田廣喜美術館では、これまで美術館が整備・蓄積してきた資料を広く公開することが利用者の満足につながると考え、スマートフォン・アプリによる情報公開を検討しました。また、新型コロナウイルス感染症対策に伴う美術館の一時休館、外出の自粛による来館者の激減を経験したことから、直接美術館を訪れることができない方に、自宅で作品を楽しむことができる方法としても、アプリは魅力的であると考えたとのことです。



配信コンテンツの特徴

当館の常設展示や、館蔵品を用いたコレクション展の作品画像や解説文を掲載。織田廣喜の来歴や展示テーマに関する解説も配信していて、織田廣喜や出身地である嘉麻市について初めて知るとい方にもわかりやすい内容となっています。現時点で情報が配信されているのは展示作品の半分ほどですが、今後の常設展示替えや企画展に合わせてコンテンツを随時変更・追加していくとのことです。



嘉麻市立織田廣喜美術館 について

今年で開館25周年を迎える嘉麻市立織田廣喜美術館は、日本芸術院会員や二科展名誉理事長を務めた、嘉麻市出身の洋画家・織田廣喜の作品を常設する美術館です。織田のアトリエに遺されていた貴重な未完成作品や遺品なども収蔵・展示しており、織田廣喜の魅力を様々な角度から学ぶとともに、全国で最も織田廣喜の芸術活動を体験できることを目的としています。当館では4つの常設展示室のほか、企画展示室にて地元作家による作品展や美術愛好家の関心を引く多彩な企画展も年中開催しています。



ポケット学芸員選定理由

「ポケット学芸員」は、すでに当館で導入している収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」で管理している資料情報をそのままアプリコンテンツとして配信でき、かつ導入費用が掛からないこと、また導入決定から公開までが早く、美術館側の準備作業が容易であることなどが、採用の大きな理由となりました。また、ポケット学芸員は公開・非公開の設定やコンテンツの差し替えが美術館側で自由に設定できる仕様となっており、展示に合わせて内容を更新できる点も評価のポイントになったとのことです。

【導入施設】

嘉麻市立織田廣喜美術館

〒820-0502 福岡県嘉麻市上白井767

tel:0948-62-5173

<https://www.city.kama.lg.jp/site/odahiroki/>



ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。

ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。



2021年3月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森野外美術館／サッポロピリカコタン／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚講演／八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館／八戸市博物館／史跡根城の広場／岩手県立博物館／諸橋近代美術館／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／飯能市立博物館 きっとす／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市郷土博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／くたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／紙の博物館／昭和館／船の科学館／消防博物館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／小林古径記念美術館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／敦賀市立博物館／高橋まゆみ人形館／長野市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物館／刈谷市歴史博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／中津川市鉱物博物館／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／逸翁美術館／小林一三記念館／大阪市立東洋陶磁美術館／大阪市立科学館／造幣博物館／神戸ビーフ館／但馬牛博物館／姫路市立美術館／造幣局広島支局造幣展示室／松江歴史館／松江ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／中原中也記念館／萩博物館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／高松市美術館／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美術館／高知県立歴史民俗資料館／横山隆一記念まんが館／福岡アジア美術館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県立博物館・美術館／佐賀県多久市／長崎歴史文化博物館／熊本県立美術館／熊本博物館／熊本県立装飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／鹿児島県歴史・美術センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」／



アプリの詳細情報はこちらから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはこちらから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)



Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社
TEL：03-6457-8585
Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>